

医療観察法による医療を受けた患者様またはご家族へ
当院で行われる臨床研究にご協力をお願いいたします。

このたび、当院は国立病院機構琉球病院が実施する以下の研究に協力いたします。

【研究計画名】 医療観察法通院処遇の実態把握と課題に関するアンケート調査

【研究責任者】 久保彩子（国立病院機構琉球病院 精神科医長）

【本研究の目的及び意義】 医療観察法通院処遇を受けられた皆様の通院処遇中の予後や転帰、治療や支援の内容について調べ、通院処遇がより適切かつ有効な医療やケアとなり、医療観察法の対象者の社会復帰が一層促進されることを目的としています。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

・対象となる方

令和2年7月15日～令和5年7月15日の間に医療観察法による通院処遇を終了した方

・利用する試料・情報等

情報等：診療録（性別、通院処遇開始年齢、対象行為、診断、入院および通院処遇開始年月、入院・問題行動などの予後や転帰、治療および支援内容など）*個人情報は何いませぬ。

・研究期間 2023年8月1日から2025年3月31日まで

【利益相反開示】

本研究は、令和5年度 厚生労働科学研究費補助金（障害者政策総合研究事業）「医療観察法における退院後支援に資する研究」（研究代表者：平林直次 分担研究者：久保彩子）で賄われ、特定の企業からの資金は用いておらず、その他申告すべき利益相反はありません。

調査内容は当院の医療担当者により回答いたしますので、対象となる方に直接お尋ねすることはありませぬ。また対象となる方の医療や支援の情報は、個人情報は含まれず、個人が特定されないような配慮を尽くして集められます。

本研究への協力を望まれない患者様またはご家族は、以下の問い合わせ窓口へご連絡ください。研究への協力は強制されるものではなく、協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございませぬ。研究成果は、論文発表または学会発表される予定ですが、発表後に個々の患者様のデータを削除することが困難となることがありますので、あらかじめ十分に考慮ください。

○ 問い合わせ窓口

瀬底 正有・小澤 篤嗣 神奈川県立精神医療センター

〒233-0006 神奈川県横浜市港南区芹が谷2-5-1

Tel : 045-822-0241 (代表)